

## 「秋田駅における業務執行体制の見直しについて」提案受ける!①

9月18日会社より「秋田駅における業務執行体制の見直しについて」提案を受けました。提案内容は以下の通りです。

これまで、指定席券売機の導入、機能向上等により、駅の販売体制を構築してきたところである。このような販売体制の構築により、お客さまの利用状況も変化してきたため「みどりの窓口」の営業時間は、利用実態に合わせた時間に見直しを行う。

またサービスマネージャーについては、お客さまの様々なニーズに対応できるよう、一部体制を見直し、駅業務の更なるサービス向上及び生産性の向上等を図る。

### 1. 実施内容

- (1) みどりの窓口の営業時間の変更
- (2) サービスマネージャーの体制の見直し

### 2. 実施時期

2018年11月1日(木)

### 3. 要員体制

箇所名	関係職		記事
秋田駅	営業	29 ↓△2	交代2形×4、交代3形×2、変形10-1形 変形9-2形、変形9-1形、変形7H-1
	営業	27	交代2形×3、交代3形×2、変形10-1形 変形9-2形×2、変形9-1形、変形7H-1

※出札業務において要員体制が△2となります。

### 4. その他

- ・「みどりの窓口」の営業時間の変更については、駅等へのポスター掲示及びホームページ等によりお客様周知を図る。
- ・必要により諸規定等の改正を行う。
- ・社員への必要な教育をおこなう。

## 提案交渉での議論内容

### 組合

#### 営業時間等について

- みどりの窓口の営業時間変更の根拠は？
- 営業時間については？
- 秋の大型観光キャンペーン中で、この時期の見直しはいかがなものか？

### 会社

- あけぼの運行終了し4年。20時以降お客さまが減少。
- 最終の新幹線を考慮して ・5:30~20:15 (窓口)  
サービス上から稼働時間長く・5:30~23:00 (MV)
- MV へのシフト化が進み、観光キャンペーン中であることも検討したが、冬期もありさまざまなリスクを考慮した結果。

## 「秋田駅における業務執行体制の見直しについて②」へ続く